

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 608

所管部局	教育委員会	所管課	学校教育課	担当者名	大嶋 一彰
事業名	読書指導員配置事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	読書指導員配置事業			政策体系	122
会計	一般会計	科目	10.教育 - 1.教育 - 2.事務		

1. 事業の概要

全ての学校図書館に指導員を配置し、図書管理及び貸出し支援、教材選定支援を行う。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

学校図書館における読書支援を行い児童・生徒の読書活動を推進する。

②事業を実施する必要性

全ての学校図書館に指導員を配置し、図書管理及び教材選定支援を行うことにより読書活動を活性化を図る。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	5,768	8,972	6,677	3,064	0	0	0
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	5,768	5,125	4,259	2,719	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	3,807	2,500	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,768	5,165	4,177	3,064	0	0	0
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.25	23.30			
人件費		千円	—	—	1,708	41,410			
事業費総額		千円	—	—	4,126	41,754			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

指導員賃金	2,718,765円
任意保険	30,000円
ソフトウェア使用料	315,000円

5. 事業結果の概要

学校図書館における読書支援を行い、児童生徒の読書活動を推進した。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(4) その他		
旧町ブロック毎の打ち合わせ会 概ね月に1度開催	通年	
学校図書館における読書支援を行う。(本の貸出・返却処理、読書相談、調べ学習支援、図書室の環境整備等)	通年	

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

小・中学校学校図書室に読書指導員を配置し、図書管理及び教材選定支援等を行うことにより読書活動の活性化を図ってきた。これまでの取り組みにより読書活動の定着が図れた。今後は次世代育成支援行動計画の「地域全体で子どもを育むまちづくり」を踏まえ、ボランティアの育成や地域との連携のもと、学校図書館の環境整備を図っていく。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
事業の有効性から継続するための予算を確保した。
- ②当該事業のアピール事項
児童・生徒の国語力向上に寄与している。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
安定し継続することで優秀な人材の確保が図れる。